



未来を夢見て Season 2

2022/1/30 No. 122

1月31日（月）臨時学校集会にあたって ～学校再開～

学校再開の集会で話す内容です。

私の話の後は、子どもたちの状況を速やかに把握するためにアンケートを実施してください（集計・集約は永沼教頭先生の指示に従って行ってください）。もちろんアンケートは目的でなく手段です。心配なお子さんがいたら、躊躇せず教頭先生方に報告願います。

（前略）

全校のみなさんおはようございます。

また、こうして皆さんと一緒に学校で生活できること、とてもうれしく思います。先週の水曜日は急な下校でしたが、皆さん落ち着いて行動してくれたので、とても立派でした。

さて、今日からまた、学校生活を始めることができるようになりました。

みなさんが安心して今日から生活することができるように、校内を消毒し、臨時休業中でしたが、小野小学校児童全員のみなさんの健康観察を毎日行いました。（※本校の保護者の皆様は本当に協力的ですね。回答率等本校 HP で御確認ください。）

ただ、残念ながら、念のためもう少しお休みをしなければならない友達もいることを皆さんも分かってください。もし、心配なことがあれば、このあと簡単なアンケートがありますので、そこに書いてください。

今日から学校生活を始めるにあたって、校長先生から2つのお願いがあります。

1つは、今回のコロナウイルスについて、だれがかかったか話したり、このことで大切な友達をいじめたりすることは決してしないでください。コロナはだれにでも移る可能性のある病気です。特にコロナよりも怖いのはいじめ（担任：板書）です。

2つめに感染症対策です。実は今回、このようにみなさんとまた生活ができるようになったのは、先生方とみなさんがしっかり感染症対策を行ってしてくれたからでした。

特に大切なのはマスクと換気です。

大切なマスクですがどうしても外さなければならないのは給食の時間です。ほとんどの学級でルールを守って静かに食事をしていますが、皆さんがこのルールを守らないと、給食の時間の過ごし方を変えなければなりません。

マスクをしていないときはおしゃべりしない（担任板書）

このことを校長先生と約束してください。

（後略）

全国的に感染状況が悪化し、週末には、県から「学校での感染者の濃厚接触者の特定は今後学校で行う」という指示が出されました（大和町教育委員会で対応案作成中）。また、30日（日）の宮城県の対策会議では、県立高校に部活動の自粛や分散登校・時差登校を要請し、同じことを市町村教育委員会にも通知することが報道されています。

これは、昨年度の長期の臨時休校開けの対応と同じです。

状況はそれほど深刻です。

小野小学校の教職員の皆さんには、大変ご心配とご苦勞をおかけいたしますが、これからは、感染症対策に重点化した教育活動を進めていくことが求められます。

明日以降、様々御相談させていただきますが、チーム小野小として、子どもたちのためによりしく願います。

（文責：手代木）

